

都市再生整備計画(精算報告)

とんだせいぶちく
富田西部地区

やまぐち しゅうなんし
山口県 周南市

- ・様式は、A4長辺側を、2箇所ホチキス留めすること。
- ・精算報告として、各交付対象事業の確定額等を入力すること。(最終変更版ではない。)

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	山口県	市町村名	周南市	地区名	富田西部	面積	23.5 ha
計画期間	平成 17 年度 ~ 平成 28 年度	交付期間	平成 17 年度 ~ 平成 21 年度				

目標	都市基盤の整備による地域の安全性・快適性の向上と、にぎわいのあるまちづくり
----	---------------------------------------

目標設定の根拠	<p>まちづくりの経緯及び現況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富田西部地区は、JR山陽本線新南陽駅から約800m西に位置している既存市街地であるが、人口の増加に伴い無秩序な市街化が進行している状況であった。 ・このような状況の中、平成3年12月に富田西部第一土地区画整理事業(約23.5ha:市施行)が都市計画決定され、本事業の中で道路、公園等の公共施設を整備し、地域住民が安心、快適に暮らせるまちづくりを行うこととなった。 ・平成5年より工事に着手し、事業を進めているところであるが、平成13年度からはまちづくり総合支援事業の導入により、道路、公園等の高質空間施設に取り組んでいるところである。
---------	--

課題	<ul style="list-style-type: none"> ・地区内において、ミニ開発等による市街化が進展しており、狭隘道路が多く存在するなど安全面や防災面からも問題となっている。 ・都市計画道路、公園、下水道等の都市基盤の整備が遅れているため、住民の公共施設整備に対する要望が数多くあがっている。 ・当地区は住居系の指定がされているなか、有効利用がされていない。
----	--

将来ビジョン(中長期)	<p>地域の特性を活かし、地域の核となる新たな拠点の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・周南市まちづくり総合計画において、富田西部第一土地区画整理事業については、地域の特性を活かした地域が主役の快適な市街地の創造の推進を図るとともに、地域の安全性・快適性の向上のため、区画道路や公園の整備による避難機能の確保と公共空間の増加による良好な生活環境を形成することが位置づけられている。
-------------	--

目標を定量化する指標							
指標	単位	定義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	
							目標年度
狭隘道路率	%	全体路線延長に占める幅員4m以下の道路の割合	狭隘道路が地域防災面で大きな問題となっているため、狭隘道路の解消により、安全性、防災性向上を図る。	49.50%	平成16年度	27%	平成22年度
住民の公共施設整備の満足度	%	地区住民の道路、公園に対する満足度	都市施設整備により住民の道路、公園の満足度の向上を図る。	20%	平成16年度	52%	平成22年度
居住人口	人	区域内の居住人口	道路、下水道整備により、良好な宅地の供給を行って人口の定着を図る。	801人	平成16年度	690人	平成22年度

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全性の向上 本地区のコンセプトを「ゆとりとにぎわいのある生活空間の創造」とし、住居地区として快適で豊かさが実感できる街づくりとするとともに、土地区画整理事業による面的整備にあわせて、街路、街区公園を整備し、災害に強い安全な街づくりを進める方針である。 	方針に合致する主要な事業 土地区画整理事業(基幹事業) 公園(基幹事業/街区公園) 土地区画整理事業(関連事業、市) 公園(関連事業、市)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 快適性の向上 都市基盤の整備により、生活空間及び居住空間の快適性の向上を図る。 	土地区画整理事業(基幹事業) 公園(基幹事業/街区公園) 高質空間形成施設(基幹事業/西部1号線) 土地区画整理事業(関連事業、市) 公園(関連事業、市) 高質空間形成施設(関連事業、西部2号線)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 人口の定着 土地区画整理事業による機能的な公共施設の整備、改善及び宅地利用の増進を目的として、人口の定着を図る。 	土地区画整理事業(基幹事業) 公園(基幹事業/街区公園) 土地区画整理事業(関連事業、市) 公共下水道事業(関連事業、市) 公園(関連事業、市)
その他	
<p>合併後、周南市としてのまちづくりへの取り組み</p> <p>平成15年4月21日、徳山市・新南陽市・熊毛町・鹿野町の2市2町が合併し、人口規模においては山口県第3位、市域の広さでは県第1位の面積を有する新市「周南市」が全国的な市町村合併の流れの中で、県内トップを切って誕生しました。こうしたなか、市民ひとりひとりが「生まれてよかった」「住んでよかった」そして「合併してよかった」と真に実感できる周南市を創造するため、ますます複雑化・多様化する市民ニーズに対応しながら、生活者である市民の視点にたったまちづくりを周南市の基本理念として推進していくため、市内7会場において、市長・助役・教育長をはじめとし、市民参加型のまちづくり懇談会を開催し各地域の市民の皆さんから、ご意見を頂きました。</p> <p>その中でも当地区は、道路が狭い等の問題解決のため、区画整理で生活道を一刻も早く整備してほしいとの意見が多くあり、このため、土地区画整理事業とまちづくり交付金による、早期事業の完成を目指します。</p>	

